

峽友

か い の と も

No.60



●新見ライオンズクラブ会長スローガン●

伝統を力に 「温故知新」

2007～2008年度 会長 中川 和洋

新見ライオンズクラブは1957年（昭和32年）12月11日、津山ライオンズクラブのスポンサーによりチャーターメンバー 32名で結成され、50年間という長い年月の中で、会員が力を合わせて輝かしい歴史を築いてきました。新見ライオンズクラブの結成当時の精神と永年に亘る活動実績を再認識し、今後のさらなる組織と地域の活性化を目指した活動を展開して行きたいと思えます。

- 「We Serve」をモットーとしたアクティビティの実践をとおり、より多くの市民に新見ライオンズクラブの理念と活動を周知させたい。
- クラブの実情・地域の現状に合った事業展開を行う。
- 誇るべき郷土の歴史・文化の掘り起こし「新見」再発見に取り組みたい。



新見ライオンズクラブ PR誌

50周年記念事業第1弾

CSF IIチャリティー映画上映会

この日の収益金をすべて眼病に苦しむ世界の子ども達を救うライオンズ国際協会として取り組む視力ファースト事業に献金した。

映画「バッテリー」 観客動員 1556名



開催日 2007年7月21日 場所 まなび広場にいみ・大ホール



お客様を一生懸命待つ会長であった。

■報道関係者との懇談会

7月19日

新見の報道関係者8人をお招きして意見交換を行った。ライオンズ側からCSFⅡキャンペーン「バッテリー」上映会、記念講演、丸川松隠のブロンズ像製作など50周年記念事業の紹介ならびに各委員会の事業計画を伝え、報道関係者から貴重な意見をいただいた。



■正副委員長研修会 8月23日 18名参加

会員委員長から「今年の会長のスローガンがキチット言えるか！」と厳しい一喝をいただいた。委員長、副委員長は会長のスローガン一字一句を十分かみしめてスローガンに沿った活動ができてこそ組織一丸の大きな力を発揮できるもの。よく自覚しよう。

■5LC合同例会

9月9日

総社市ウェルサンピア岡上で、ガバナー公式訪問も兼ね、新見、総社、高梁、成羽、総社雪舟の5LC合同例会が開催された。ガバナー方針をはじめ各LCの活動発表を行った。もちろん我が中川会長もCSFⅡキャンペーン「バッテリー」上映会他の活動を報告した。



■カントリー大作戦参加

9月17日

ボーイスカウト主催で各種団体と共に市内に捨てられている空き缶、ペットボトル、ゴミの回収を行った。当日は天候もよく、すがすがしい1日を送ることができた。このような事業を長年続けられているボーイスカウトさんに敬意を表すると共に気持ちよい汗を流す機会を与えていただいたことに感謝。ライオンズ会員22名参加。



■ごくろうさま、ライオン像

新見ライオンズクラブ認証50周年記念事業として新見の人づくりの原点ともいえる丸川松隠のブロンズ像を新見市役所前の広場に設置することが決定した。これに伴い新見ライオンズクラブ認証10周年記念事業として設置されていたライオンの石像はその役目を終え、8月18日、会員でもある中島宮司の丁寧なお払いの後、撤去された。長年、新見市と新見ライオンズクラブの活動を見守っていただいたライオン君、ごくろうさま。一同拝礼。



新入会員紹介

①勤務先・役職名 ②趣味 ③入会年月日



L. 柴田 仁
①新見市副市長
②スポーツ観戦
③2007年7月1日



L. 高杉 和人
①備北信用金庫
常勤理事
②山登り
③2007年7月1日



L. 藤野 浩吉
①新見市教育長
②菜園づくり
③2007年7月1日



L. 治徳 通博
①新見中央病院院長
②ゴルフ
③2007年9月1日